

会 派 代 表 質 問

(通 告 内 容)

令和 6 年 6 月

那須塩原市議会定例会議

【質 問 者】

【令和 6 年 6 月 1 0 日 (月)】

- 1 9:25～ サステイナブル 2 1
 議席番号 2 2 番 中村 芳隆 議員

- 2 10:50～ 志絆の会
 議席番号 1 9 番 鈴木 伸彦 議員

受付番号	令和 6年 5月27日
第1号	午前 11時 47分受付 午後

令和6年5月24日

那須塩原市議会議長 山 形 紀 弘 様

会派名 サステイナブル21

議席番号 22 番 中 村 芳 隆

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和6年6月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。
記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1. 健康長寿センター「長寿の湯」の在り方について	健康長寿センター内にある温泉入浴施設「長寿の湯」は、平成10年4月に開業して以来、コロナ禍を除き、毎年、継続的に10万人前後の方が利用しており、市内にある市営の温泉施設の中でも一番利用者数が多く、長年愛され続けている温泉施設です。 そのような施設であるにも関わらず、施設の老朽化及びそれに伴う維持管費の高額化を理由に、令和6年度末で市の管理運営を終了するという方針が示されました。将来に向けて、限られた財源で持続的、安定的な行政サービスを提供していくために、行財政改革を迅速に取り組む必要があることについては理解しておりますが、今後の長寿の湯の在り方の検討について、真摯に取り組んでいるのか疑義が残ることから、以下のことについてお伺いします。 (1) 長寿の湯の設置目的について (2) 現在に至るまでの収支状況について (3) これまでに行った収支改善対策について (4) どのような検討の結果、本年度末で市の管理運営を終了することに至ったのか。

[illegible]

受付番号	令和 6年 5月 27日
第2号	午前 12時 00分受付 午後

令和 6年 5月27日

那須塩原市議会議長 山 形 紀 弘 様

会派名 志絆の会

議席番号 19 番 鈴木 伸彦

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和6年6月那須塩原市議会定例会議における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1.3 市町合併後の公共施設建設費及び維持管理運営費の市内地域バランスと西那須野地域の今後の計画について	平成の大合併は、人口減少・少子高齢化等の社会経済情勢の変化や地方分権の担い手となる基礎自治体にふさわしい行財政基盤の確立を目的として、平成11年以来、政府主導で全国的に市町村合併が積極的に行われた。具体的な目的は、行財政基盤の強化や地域の持続可能性を高めることである。 本市は平成17年1月1日に3市町が合併し、県内でも2番目に広い面積の那須塩原市として発足し、20年が経とうとしている。その間、平成22年の117,812人をピークに人口は減少傾向である。市内を地域ごとに見ると、人口が増加している地域と減少している地域があると思われるが、合併後の公共施設建設事業費及び経常的な維持管理運営費の使途が、合併の目的である行財政基盤の強化や本市の持続可能性を高めているか、行政の効率化が図られているか、市の考えを伺う。 (1) 市内8地域（黒磯地区、東那須野地区、高林地区、鍋掛地区、西那須野地区、狩野地区、箒根地区、塩原地区）ごとの合併後の人口の推移を伺う。

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(2) 塩原地区、西那須野地区、黒磯地区の合併後の公共施設建設費
	の合計と経常的な維持管理運営費の合計について伺う。
	(3) (1) の地域ごとの人口の推移と (2) の塩原地区、西那須野地区、
	黒磯地区の合併後の公共施設建設事業費の合計及び経常的な維持
	管理運営費は行財政基盤の強化や地域の持続可能性を高めている
	か、行政の効率化が図られているか市の考えを伺う。
	(4) 公共施設建設費及び維持管理運営費の市全体のバランスにつ
	いて市の考えを伺う。
	(5) 住んでいる地域によって不公平感を感じているという声を聴
	くが市には届いているか。それに対する市の考えを伺う。
	(6) 新庁舎を那須塩原駅付近に建設するという事は合併協議会
	で確認したものであるが、合併から 20 年以上かかってしまっ
	ている。その間、西那須野地域においては新たな施設整備の計画が
	示される様子はなく、西那須野地域の将来計画を早急に検討すべ
	きと考えるが市の考えを伺う。
	(7) 以下について提案するが、市の考えを伺う。
	①都市計画道路 3. 3. 9 号産業通りを産業・交流拠点とし、さ
	らに用途地域を指定する考えについて
	②都市計画道路 3. 3. 9 号産業通り周辺に更なる産業団地を計
	画する考えについて
	③工事中の国道 4 号西那須野道路周辺を烏ヶ森公園から三区町
	に渡り用途地域を指定する考えについて
	④烏ヶ森公園周辺に道の駅をつくる考えについて
	⑤烏ヶ森公園周辺に子供が雨の日も遊べる施設やお年寄りの憩
	いの施設をつくる考えについて

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	⑥西那須野駅前の通りの国道４号から那須野が原博物館までの 通りを再整備する考えについて
	⑦国道４００号沿線太夫塚地域と下永田地域を用途地域とする考 えについて
	⑧新庁舎建設後の西那須野支所の活用計画の考えについて
	⑨西那須野図書館の再整備をする考えについて
	⑩南海トラフ地震に備えた首都機能移転候補地の誘致の再活動 の考えについて
	(8) 現在策定中の都市計画マスタープラン地域別構想の区域の見 直しの考えについて
２．那須高林産業団地について	市の「那須高林産業団地」の地中から１メートル大の石が次々見 つかった問題で、市は立地企業８社のうち５社に損害賠償金４億 ４，０３０万円を支払っている。市民は何の落ち度もないにも関 わらず市税から賠償金を支払うこととなってしまった。市は現在 どのような対応をしているか伺う。
	(1) ４００万４千円予算措置した石の成分分析の状況について
	(2) 市の現在の動きについて
	(3) 市の今後の賠償金回収方針について
３．市有施設における蛍光灯製 造禁止後の対応について	２０２３年１１月３日に行われた「水銀に関する水俣条約第５ 回締約国会議」にて、直管蛍光灯製造と輸出入を２０２７年末ま でに禁止することが決まった。
	蛍光灯に使われる水銀は水俣病と呼ばれる病気の原因になると 言われています。水俣病は工場などの排水に含まれるメチル

[illegible]